

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

平成 21 年度の事業報告書

平成 21 年 2 月 1 日から 平成 22 年 1 月 31 日まで

特定非営利活動法人 良心、市民の会

1 事業の成果

前期に引き続き、教育支援をテーマに災害救援活動および国際協力活動に取り組む。

災害孤児の子ども達を対象とした就学支援金を毎月 50 名に継続給付。また、地域の子も達を対象に授業料無料の語学教室「晃月スクール」を開校して、国際言語の学習および習得の機会を提供。インドネシア国アチェ州においては、この 2 つの活動を芯に災害孤児の子ども達が無事高校を卒業して自立した生活を歩んでいけるよう引き続き活動に取り組む。

国内においては、今期より、将来の日本インドネシア両国間の架け橋となる人材発掘・育成を目的に、「ワーキング&スタディ」プログラムと称して、インドネシア人留学生を受け入れ、日本における留學生活の支援を開始。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	収支計算 書の事業 費の金額 (単位：千 円)
災害救援活動	災害により親を亡くした子ども達へ、生活保護を含む就学支援金を給付。一人当たり 5 千円/月。	(A) 2009 年 2 月 1 日 ～ 2010 年 1 月 31 日 (B) インドネシア・アチェ州 (C) 5 名	(D) 災害孤児 (E) 50 名	3,000 千円
国際協力の活動	被災地域の公立中学校の協力のもと、放課後を活用して授業料無料の語学教室「晃月スクール」を開校。日本語と英語のレッスンを行う。	(A) 2009 年 2 月 1 日 ～ 2010 年 1 月 31 日 (B) インドネシア・アチェ州 公立プカンバダ 第一中学校 (C) 7 名	(D) 災害孤児 および 被災地域の 子ども達 (E) 75 名	8,437 千円

国際協力の活動	将来の日本インドネシア両国間の架け橋となる人材発掘・育成を目的に、ワーキング&スタディプログラムと称して、インドネシア人学生の日本留学生生活を支援。	(A) 2009年4月1日 ～ 2010年1月31日 (B) 日本 (C) 2名	(D) 留学生 (E) 1名	849千円
---------	--	--	-----------------------	-------

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	収支計算書の 事業費の金額 (単位：千円)

(法第28条第1項関係様式例)

平成21年(年度) 特定非営利活動 会計財産目録

平成22年1月31日現在

特定非営利活動法人 良心、市民の会

科 目 ・ 摘 要	金	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金 現金手元有高	179,723	
普通預金 三井住友銀行	1,102,926	
京都中央信用金庫	5,506,215	
日本郵政公社	471,251	
流動資産合計		1,282,649
2 固定資産		
車両運搬具 トヨタ プリウス	2,252,949	
固定資産合計		2,252,949
資産合計		3,535,598
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	0	
預り金	0	
流動負債合計		0
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職金給与引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
正味財産合計		3,535,598

平成21年(年度) 特定非営利活動 会計貸借対照表

平成22年1月31日現在

特定非営利活動法人 良心、市民の会

科 目 ・ 摘 要		金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
	現 金	179,733	
	普通預金	7,080,392	
	流動資産合計		7,260,125
2 固定資産			
	車両運搬具	2,252,949	
	固定資産合計		2,252,949
	資産合計		9,513,074
II 流動負債			
1 流動負債			
		0	
		0	
	流動負債合計		0
2 固定負債			
		0	
		0	
	固定負債合計		0
	負債合計		0
III 正味財産の部			
	前期繰越正味財産	5,382,506	
	当期正味財産増加額	4,130,568	
	正味財産合計		9,513,074
	負債及び正味財産合計		9,513,074

平成21年(年度) 特定非営利活動 会計収支計算書

平成21年2月1日から 平成22年1月31日まで

特定非営利活動法人 良心、市民の会

科 目		金 額	
I 収入の部			
1	財産運用収入 預金利息	2,641	2,641
2	会費・入会金収入 会 費 寄 付 金	9,229,210 8,642,311	17,871,521
3	事業収入	0	0
4		0	0
	当期収入合計(A)		17,874,162
	前期繰越収支差額		0
	収入合計(B)		17,874,162
II 支出の部			
1	事業費 事業活動費 教育支援金	インドネシア奨学金等 日本語学校学費等	11,437,515 849,980
2	管理費 広告宣伝費 事務委託費 旅費交通費 減価償却費 雑費その他	PCA通信ほか 経理庶務費 インドネシア渡航費等 自動車 消耗品、通信費等	341,370 302,400 232,480 451,671 128,178
3		0	0
4	予備費		0
	当期支出合計(C)		13,743,594
	当期収支差額(A)－(C)		4,130,568
	次期繰越収支差額(B)－(C)		4,130,568